

アントレプレナーシップ講座 新たな価値 想像する力



「海外留学して 事業を起こしたい」

八月二十二日(月)・二十三日(火)の両日、「総合的な探究の時間」の一環で、「起業家教育」特別授業を実施し、五十名の生徒が参加しました。授業に招かれたのは、戦隊ヒーロー番組の撮影のロケ地として有名な

「海外留学して 事業を起こしたい」

八月二十二日(月)・二十三日(火)の両日、「総合的な探究の時間」の一環で、「起業家教育」特別授業を実施し、五十名の生徒が参加しました。授業に招かれたのは、戦隊ヒーロー番組の撮影のロケ地として有名な

な栃木市の岩船山で、爆破シーンを背景に写真などが撮れる市民向けの「爆破体験ツアー」を企画した佐山輝さん(38)と桜井亮太郎さん(48)の二人。

講師からは「無駄な知識はない。興味があることを何でも掘り下げるのが良い」「どれだけ貴重な体験をしたかに価値がある。起業家が面白くて新しく、革新的なことをやれば、地域が活性化される」というお話があり、生徒からは「人脈をどう作るか」「資金はどうするか」などの質問がありました。

二年生の深澤凌さんは、「自分の世界が広がった。海外留学して事業を起こしてみたい」「一年生の宮澤庵さんは、「自分も様々な体験をしたい」と話していました。

二十三日には、生徒たちが自分たちで考えたビジネスプランを、グループごとに発表しました。生徒にとって実りある二日間になりました。

Boston HARVARD FORUMを開催

九月十日(土)・十一日(日)の二日間、本校にJ.A.A.C(日米学術センター)の講師サラ先生(エジプト出身)クリスティーナ先生(ルーマニア出身)をお招きして、グローバル教育の一環として Boston HARVARD FORUMを開催しました。

高校一・二年生の希望者が参加し、



最後のプログラムでは、生徒がそれぞれ選んだテーマに関して自分で考え、資料を作成し、個性豊かなプレゼンテーションを行いました。本プログラム全体を通して、より主体性が高まりました。

グローバルな視野でのケース・スタディや日本文化産業に関するワークショップ、ハーバード大学生とのZoomを使用したオンラインセッションなど、充実したプログラムでした。

各自のノートパソコンを使用して、七名のハーバード大学生とのオンラインセッションでは、研究している専門分野や将来の目標、趣味など等身大のコミュニケーションができました。

最後のプログラムでは、生徒がそれぞれ選んだテーマに関して自分で考え、資料を作成し、個性豊かなプレゼンテーションを行いました。本プログラム全体を通して、より主体性が高まりました。



発行所
宇都宮短期大学附属高等学校
編集委員会
宇都宮市睦町1番35号
印刷所
ヤマゼンコミュニケーションズ(株)

普通科

リクルート・明治大学見学会

進路や企業研究に熱心な生徒が参加し、東京駅八重洲口にあるリクルート本社を見学しました。

普段、関係者以外は立ち入ることのできない会議室や執務室、そして、「はこにわ」と呼ばれる社員がリラックスできる食堂等を見学することができました。

明治大学のお茶の水キャンパスでは、現役の大学一年生に施設を案内していただき、リパティタワー最上階から見渡せる東京の景色を満喫しました。

施設内の日時計を紹介された際に「やりたいことはすべて自分で決める」ことの大切さがこの日時計に込められていることを聞き、参加生徒はこの経験から大いに刺激を受けて、進路選択の励みとしていました。



音楽科・調理科・生活教養科・茶道部・書道部・パティシエ部

日光大使館別荘サマーフェスト

中禅寺湖畔の英国・イタリア大使館別荘記念公園にて、生徒(音楽科・生活教養科・調理科・パティシエ部・茶道部・書道部)と宇都宮短大生(音楽科)がさわやかな夏を演出しました。

日頃の学習の成果を発揮して、手作りのドレスやスイーツ、お抹茶やオリジナル和菓子、書道実演、日光の自然に溶け込む音楽でおもてなしをして、皆様に楽しんでいただきました。

情報商業科

金融教育プログラムで日銀・東証アローズを見学

情報商業科の生徒が八月八日(月)に東証アローズと日本銀行本店を見学しました。東証アローズは国内最大の証券取引所であり、ニューヨーク証券取引所やロンドン証券取引所などと共に世界経済の中核としての役割を果たしています。

また、日本の金融取引市場情報をリアルタイムで発信し、上場企業への情報開示をサポートする業務を担っています。株式投資体験コーナーでは株式の投資シミュレーションを体験することができ、真剣に考え取り組んでいました。

日本銀行本店では、まず業務や役割についてビデオ視聴しました。資料館には当時の帳簿をはじめ、貴重なものが展示されており、かつての本館の業務窓口や、地下金庫なども見学しました。



受験チャンスは 2回!

2023年度高校入試説明会

2023年度の高校入試説明会を9月6日(火)午前9時半から須賀栄子記念講堂大ホールで開催して、県内外の各中学校から進路指導主事や第3学年主任など100名を超える先生方に参加いただきました。

本校の年間行事ビデオをご覧いただき、須賀英之校長先生の挨拶のあと、生徒よりスライドや動画を活用したプレゼンテーション形式で、各コースごとの学習内容や進学・就職状況をご紹介します。

次に、教頭・入試広報部長の萩原俊和先生から入試要項と学力特待生制度などに関する説明と質疑応答がありました。

入試は五教科のマーク方式と記述方式の複合方式で実施します。

第一回入試受験者が第二回入試を受験する場合の受験料は無料です。学力特待生や科・コースのランクアップ合格を目指すチャレンジができます。

入学金が三万円減額される早期入学手続き割引期間(二月十三日・二月十六日)も設定しています。本校に兄弟が在学している方が入学する場合に、入学金十三万円が全額免除となる弟妹入学特典があります。

実用英語技能検定準二級以上取得者には二十点、二級取得者には十点を入試得点に加点して合格を判定します。

入学試験の合格結果は、中学校に郵送するほか、受験生はインターネットでも確認いただけます。

学力試験は、県立高校入試と同じ、国・数・英(含リスニング)・理・社の五教科50分です。試験時間は全教科50分です。試験時間は併願・単願いずれも可能で、インターネット出願サイトに入学を希望する学科・コースの順位を入力すれば、第一志望から最大第五志望まで順にスライドして合格を判定します。また、五教科での合格判定と三教科(国・数・英)での合格判定のどちらも受けることができる本校独自の「五・三合格判定方式」を採用。さらに、生活教養・情報商業・調理・音楽科の志望があれば、特別に五教科のうちも合格点二教科によっても合格を判定することができます。

単願の場合は、併願の場合より有利に合格を判定します。

2023年度 生徒募集要項

募集定員	募集コース	募集人数
普通科	特別選抜コース	男女 30名
	特進コース	男女 90名
	進学コース	男女 160名
	応用文理コース	男女 230名
生活教養科		女子 120名
情報商業科		男女 120名
調理科	厚生労働大臣指定、調理師免許証無試験取得	男女 80名
音楽科	ピアノ、声楽、弦管打楽器、教育音楽、電子オルガン、邦楽の各専攻	男女 40名

入試の種類	学科・コース	入試日	試験科目	インターネット出願期間	受験料	出願書類	入試時間割	インターネット合格発表
I 第1回入試 (併願・単願可)	すべての科・コース	1月4日(水)・1月5日(木)のどちらか1日	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 〔音楽科志望のある方は5教科試験終了後、実技と面接(本人のみ)※〕	11月21日(月)～12月2日(金) (正午12:00まで)	13,000円	調査書	集合 8:40 諸注意 8:50 国語 9:10～10:00(50分) 数学 10:15～11:05(50分) 英語 11:20～12:10(50分)	1月8日(日)10:00 〔中学校へも合格結果を発送します。〕
		2月1日(水)	国・数・英・社・理の5教科 英語は「リスニング」を含みます。 〔音楽科志望のある方は5教科試験終了後、実技と面接(本人のみ)※〕	1月9日(月)～1月14日(土) (正午12:00まで)	13,000円 (再受験の方は無料です。)	調査書 (再受験の方は不要です。)	昼食 12:10～12:50(40分) 理科 12:50～1:40(50分) 社会 1:55～2:45(50分)	2月3日(金)10:00 〔同上〕

生活目標 一人は 一校を 代表する

生徒募集要項

一月四日(水)・一月五日(木)のいずれか一日に受けていただくのが第一回入試、二月一日(水)に行われるのが第二回入試です。昨年が約五〇〇名の受験生が、先ずは第一回入試に挑戦しています。

定しします。成績優秀な方(単願・併願)や運動競技に優れた方(単願)には、各種の特待生制度が適用されます。〔新型コロナウイルス感染症予防対策〕

一教室三十五名を定員。上履きに履きかえせずに入室。

各所に消毒液を設置し、受験生にアルコール・スプレーを配布。

濃厚接触者などに別室を用意。

さらに充実 学力特待生制度

第1回入試または第2回入試において、成績が特に優れた方には、単願・併願にかかわらず、学力特待生制度による奨学金を支給。

スーパー	1種	2種
入学金(入学時) 130,000円 施設充実費(入学時) 140,000円 授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額(就学支援金が月額9,900円の場合) (毎月)23,100円	授業料の金額から国の高等学校等就学支援金の金額を差し引いた金額(就学支援金が月額9,900円の場合) (毎月)23,100円	入学金の半額(入学時) 65,000円

・2年次、3年次も成績が優れた方は、継続となります。



▲調理科(パティシエ体験)



▲生活教養科(保育発表)



▲音楽科(レッスン体験)

今年の一泊体験学習も新型コロナウイルス感染症予防を徹底して実施しました。校舎内に入る前の検温・手指消毒、教室の換気、各教室に少人数で授業を行えるよう四日間午前・午後の八部制をとり、安心して参加していただけるよう対策を行いました。

須賀栄子記念講堂大ホールにおいて、須賀英之校長先生から、「本校の一泊体験には、六五〇〇名を超える参加があります。これは今年創立百二十二年を迎える本校の『全人教育』の建学の精神、時代のニーズに沿った教育内容や最新の施設設備などが高く評価されていることだと嬉しく思います。高校は中学とは異なり、自ら選んで入学する学校です。まず、来年一月に行われる第一回入試を受けてください。さらに、科・コースのランクアップや学力特待生を目指すために、第二回入試を無料で受けられます。奨学金制度や就学支援金制度が充実し、公立・私立に経済的な差はありません。それぞれの高校の特色や進学実績をよく見比べて、夢と希望が実現できる高校を、皆さん自身で選択してください。」とごあいさつがありました。

各科・コースの学習内容や進路の紹介では、将来の目標に向かって前進する生徒の発表をはじめ、専門分野における学習内容やインターンシップ(本校にある落合書店コンビニでの販売実習)の紹介、レストランを経営している調理科の先生方のデモンストレーション、音楽科の演奏など、総合学園ならではの多彩な説明が繰り返されました。

あなたの夢と希望を見つける場所 ~DREAM&FUTURE~
**高校一日体験学習に
6500名を超える参加者!**



▲情報商業科(ホームページの作成)



▲普通科模擬授業(理科の実験)

冷房の効いた教室での各学科の体験学習では、パワーポイントを使用した模擬授業(普通科)、マーケティングとウェブデザイン模擬授業(情報商業科)、エプロンシアターの発表・手芸講座(生活教養科)、プロのシェフ・パティシエによる実習授業(調理科)、実技レッスン見学・レクチャーコンサート鑑賞(音楽科)に熱心に取り組んでいただきました。

その後、中学生と保護者は、自分の受講したい学科の教室に足を運びました。

ハンドボール部

築け、新時代

今年度から創部されたハンドボール部。人間力の向上をめざして活動し、正解のない世界で活躍するために「生きたる力を醸成し、一人ひとりがチームにひびく最大限の貢献をしています。

ハンドボールを愛し、何よりもハンドボールができる環境に感謝し、公式戦初勝利に向けて切磋琢磨していきます。ハンドボールの魅力発信に努めていきたいと思えます。




eスポーツ部

eスポーツから世界へ

今年で創部二年目を迎え、個人・チームともに目標に向かい日々、努力しています。

部活動としてゲームの技術だけでなく、挨拶や時間管理など、特に人間の育成に力を入れて活動しています。

今年度の目標は、APPEXやVALORANTを主とした大会に出場して優勝することです。優勝目指して努力するeスポーツ部の応援よろしくをお願いします。



空手道部

二年連続栃木県制覇

二年連続で関東大会、インターハイに出場しました。栃木県空手道選手権大会では高橋楓さん(中高一貫)・二子が優勝。インターハイ予選会では植田颯真さん(情報商業科二)が優勝。とちぎ国体では植田颯真さんが全国十位となり、本県空手道選手団の総合優勝に弾みをつけました。



YouTube部

YouTube甲子園 2022夏 準優勝

「YouTube甲子園2022夏」において、全国七十校百二十二中二位に相当する銀賞を受賞しました。学校全体での取り組みが評価され受賞に至りました。人気YouTuber「ウンパルンパ」さん、「レベチ」と絶賛。今後も各動画コンクールに出品し、対外的にも活動の幅を広げていきます。

心に刺さりましたね



吹奏楽部

東関東吹奏楽コンクール出場

栃木県予選ではA部門とC部門で金賞をいただくことができました。A部門は東関東吹奏楽コンクールへの出場を果たしました。

今年度の東関東吹奏楽コンクールは宇都宮市文化会館での開催でした。久々に満員の観客の方々の前で、これまでの練習のすべてを出し切った演奏をすることができました。多くの励ましのお言葉をいただき、大変うれしく思います。




水泳部

飛躍の年

文武両道の実践を目指して部活動に取り組んでいます。水泳は個人スポーツですが、チームの団結を大切に練習もチームメイトがいるから頑張れます。

昨年度はインターハイに出場。今年度は二年連続で関東大会に出場。三年連続で出場した。ジュニアパンパシフィック選手権に日本代表としてハワイで素晴らしい泳ぎをしてくれました。

戦う集団の意識が高くなってきており、来年はチームとしてインターハイに出場できるように頑張ります。



書道部

感動と笑顔に包み込む

県立博物館にて行われた県博デーイベント。部員全員のチームワークを発揮して、日頃の成果を発表しました。書道パフォーマンスを通じて、皆様に感動と笑顔を届けたいことができれば幸いです。



硬式野球部

目指せ 甲子園

昨年は創部初となる県ベスト4の成績を収めました。今年は惜しくもベスト16という結果で、高校野球を通じて勝つことの喜びや負けることの悔しさを学びました。

先輩たちの思いを引き継いだ後輩たちは、甲子園出場という目標を達成するために厳しい練習に励んでいます。



サッカー部

関東大会三位入賞

男子は栃木県総体で二度目の優勝、続く関東大会で勝利し、三位入賞を果たしました。女子も三大大会連続となる関東大会に出場しました。

人工芝グラウンドにLED照明が完備され、文武両道を追求できる恵まれた環境に感謝の気持ちを忘れず、部員全員で創る「トータルフットボール」を体現し、次は全国大会出場を果たします。



令和四年度 PTA総会開く

令和四年度PTA総会が、五月二十八日(土)に開催されました。協議内容は、令和三年度の決算および事業報告と令和四年度の予算・事業計画の決議などでした。

なお、正・副会長は次の各氏のとおりです。(敬称略)

◎会長・栗原健人(普通科後援会会長・二) ◎副会長・石塚誠(普通科後援会副会長・一) 大橋友子(生活教養科後援会会長・三十八)、森田千

五月二十五日、須賀栄子記念講堂大ホールで生徒総会が開かれ、新生徒会長の北條涼珠さん(陽南中出身)、副会長の高田凌杜くん(南大飼中出身)と山本麗さん(那須中出身)を中心とした新生徒会役員により、熱心な議事が進行されました。

議題は、令和三年度の決算・事業報告と令和四年度の予算・事業計画の審議などでした。

また、SDGsの推進や国際貢献活動への取り組みについても話し合い、「よりよい学校生活をめざし、生徒会活動を盛り上げていきたい」との新生徒会長の力強い言葉がありました。

編集後記

ロシアとウクライナの戦争や、自然災害等の暗いニュースが多くあります。しかしその一方で、新型コロナウィルスのワクチン接種も進み、明るい光が見え始めています。また、十月には七十七回目となる国体が栃木県で開催され、選手たちの熱いプレーが私たちに笑顔と勇気をもたらしてくれました。

本校でも、様々な学科・部活動などで多くの生徒が活躍しています。その様子を紙面から感じていただけたら幸いです。

編集委員長 高橋 海翔
三年十組 (大沢中出身)

絵(情報商業科後援会会長・三の二十)、和久井(三の二十二)、須藤麻里(音楽科後援会会長・三の二十四)

**会長に北條涼珠さん
生徒総会開く**